

GRAHAM WEALE

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Expert on Future of Energy and Professor of Energy Economics



Graham Wealeは、ヨーロッパとアメリカの両方でエネルギー転換に関する専門家です。彼は彼らの政治的、経済的、そして技術的な側面を深く理解しており、社会に最低のコストで最終目標を達成する方法を説明しています。

Wealeには、政治家が直面している困難な問題を浮き彫りにし、そのような移行の課題を明らかにしている方法で説明する能力があります。2007年から16年の間に、Wealeはドイツ最大の発電機であるRWEのチーフエコノミストであり、ドイツのEnergiewende(原子力発電から再生可能エネルギーへの移行)を通じて会社を運営するのに役立ちました。

Topics

- Cities
- Economics
- Environment
- Finance
- Future
- Technology

これ以前は、世界有数のエネルギーおよび経済コンサルタント会社の1つであるIHS Globalinsight(現CERA)のヨーロッパサービス担当ディレクターでした。彼の最近の経験はヨーロッパの電力システムに集中していましたが、Globalinsightでは彼はガスと石炭を広範囲にカバーしており、注目を集めるガス契約の仲裁でExpert Witnessとして頻繁に従事していました。彼の油の経験はエクソンモービルで得られました。

Wealeはすべての主要な形態のエネルギーの直接の経験を持っています。オックスフォード大学での彼の技術的および商業的背景の組み合わせにより、彼はこれら2つの分野の接合点について独自の洞察を提供することができます。1980年代後半、彼はヨーロッパでの主要な発電源としてのコンバインドサイクルガスプラントの可能性を浮き彫りにした最初のエネルギー専門家としてクレジットされました。Wealeはまた、欧州委員会および他の欧州政府の顧問も務めています。彼はIEAビジネス評議会のメンバーで、2015年にルール大学ボーフム(ドイツで5番目に大きい)でエネルギー経済学の名誉教授に任命されました。